

会 議 録

会 議 の 名 称	平成30年度第2回弘前市文化財審議委員会議
開 催 年 月 日	平成30年10月9日(火)
開 始 ・ 終 了 時 刻	午後2時から午後3時30分まで
開 催 場 所	岩木庁舎2階多目的ホール
議 長 等 の 氏 名	委員長 福井敏隆
出 席 者	委員長 福井敏隆 委員 岩瀬直樹 委員 内山淳一 委員 岡田俊治 委員 関根達人 委員 瀧本壽史
欠 席 者	委員 小松勇 委員 山田巖子
事 務 局 職 員 の 職 氏 名	文化財課長 成田正彦 同課長補佐 神弘樹 同課主幹兼文化財保護係長 小石川透 同課主幹兼埋蔵文化財係長 岩井浩介 同課主事 高木由美子 同課主事 佐藤俊介
会 議 の 議 題	(1) 當田流劍術について (2) その他
会 議 結 果	別添議事録のとおり
会 議 資 料 の 名 称	弘前市文化財調査報告
会 議 内 容 (発 言 者 、 発 言 内 容 、 審 議 経 過 、 結 論 等)	別添議事録のとおり

【会議内容要旨】

議題（１） 當田流劍術について

関根委員　私が金沢で石廟が使われた寛永年間建立の富田（とうだ）家の墓について調べたことがあり、そのときにこの読み方であることがわかった。おそらく當田流劍術は、この富田からきていると思われるため、元々の読み方は「とうだ」であったと推測できる。再度確認をお願いしたい。當田流が弘前藩に伝えられたのはわかったが、他の藩には伝わっていないのかどうかの調査はしているのか。

事務局　今後詳細に調査する。

瀧本委員　30年経っても形がよく継承されていて驚いた。弟子が少ないことが一因となっただけか、伝承が強く守られているように感じた。また、小太刀でないとできない動きが見受けられ、小太刀の使い方が活きている流派であると感じた。伝承の在り方を評価するべきと思う。

岡田委員　今回の調査で計測した小太刀は74cmとのことだが、個人的に他の流派の古文書で小太刀について調べたところ長さは60cmとの記述を見つけた。

事務局　今回の調査で確認した小太刀は現在使っているものではない。寺山さんから中嶋さん、さらに竹内さんへと代々伝えられてきたもので、象徴的な意味で、小太刀の造形を伝えるという意味もあると思う。

岡田委員　この小太刀の形はずっと以前から伝わってきたものなのか。

事務局　そのように聞いている。江戸時代まで遡るものではないかと現在の伝承者の皆さんは認識している。ただ、現在の鍔は後から付けたようだ。

瀧本委員　昔から鍔はなかったのか。

事務局　先ほどの映像で演武を見ても相手の剣を鍔で受ける動きもあるように見えるが、鍔自体は、元々はこのような形ではなかったかもしれない。

内山委員　4人の伝承者が絶えないようにしていく必要がある。いまは映像として残せるのが強みだが、伝承していくには人が大事になるので、文化財指定することで伝承の後押しができれば良いと思う。

福井委員長　　まず、名称については、「とだ」なのか「とうだ」なのかはっきりさせるようにしてほしい。小太刀の名人として富田勢源がいるが、この場合は「とだ」と一般的に読まれている。新聞記事を見ても「とだ」との記載が見受けられるので、指定に向けてしっかり整理して決めるようにしてほしい。

図書館所蔵の當田流の伝書類が何冊かあるので見てみたが、伝承者として「一戸三之助」の名前がある。浅利家でない人間が伝承者として一度入っているということは、何か事情があったのだと思う。

弘前藩内は小野派一刀流が本家本元であるが、別の流派も何個か残っていて、当時の人は小野派一刀流をやりつつ他の流派もやるという記録が出てきており、これが様々な流派が現在まで伝わっている1つの要素になっていると思う。

議題（2）その他

事務局より、県重宝旧弘前市立図書館の移築ならびに旧弘前教会牧師館の復元について、現状と今後についての報告。

関根委員　　牧師館について、今後復原していくことは大賛成だが、場所についてはしっかり考える必要がある。

瀧本委員　　復原する場所で建物の見方が変わってくるので、今後、慎重に選んでいただきたい。

岡田委員　　牧師館の部材の保存状態が心配だ。今回の調査では異常がないことを確認したが、次に復原するまでの部材の保管の仕方について留意していただきたい。

内山委員　　関根委員の言うとおりに、一回建ててしまうとその地域のカラーを決めてしまうこととなるので、場所選びは慎重にさせていただいて、より良い方向で仕切り直してもらいたい。

岩瀬委員　　松森町ふれあい広場の所管が公園緑地課から都市政策課になり、事業実施に向けて体制づくりが進んでいることを感じた。都市公園として有効に活用されていけば良いと思う。

福井委員長　　旧弘前市立図書館は、観光客にとって主要な撮影スポットであり、大変人

気がある建物だと感じている。雨漏りが深刻で、また、不特定多数の出入りがあるので、早期の修理・耐震補強が必要だと思う。

旧第五十九銀行本店本館について質問だが、これから活用について本格的に検討していくことと思うが、今後の活用についてどのように考えているのか。

事務局 まず、旧第五十九銀行本店本館保存活用計画策定検討委員会の中で、今後の保存・活用の方針を定めてまとめていく。それに基づき、予定としては今年度と来年度で防災設備の設置も含めて整備をして、2020年度からは指定管理を導入し、新たに公開活用していく予定。

具体的な中身については、検討委員会の中で決めていく。現在は1階に貨幣などを展示して、2階はそのまま建物を見せているが、広い空間を有効に使う活用策を今後考えていく。

本来は大きい修理に併せて耐震補強を実施し、そのうえで活用していくことが望ましいが、現段階では大きく解体しての修理は実施できない。将来的には耐震対策も必要なので、保存活用計画の中には載せていきたい。

瀧本委員 展示している内部資料も市のものになったのか。

事務局 貨幣などは銀行から借用している。